

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
自己発見	2 単位 人間を知る	環境と人間	須田 幹生	1 年次	秋

授業のキーワード	人のライフスタイル・環境、生態系をどう考え、行動するか
授業の概要	①環境と経済の両立 ②持続可能な社会づくり ③環境との共生
期待される学習成果（目標）	①環境に関する基本知識の習得 ②環境社会検定試験（エコ検定）取得 ③環境問題の解決への積極的取り組み

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	環境とは何か	①環境問題への取り組みの歴史 ②海、川、土壌、森や大気の役割 ③地球環境の基礎知識	第 9 講	地 球 環 境 問 題ー 2	①地域環境問題 ②大気汚染の原因とメカニズム ③ヒートアイランド現象
第 2 講	持続可能な社会に向けて	①目指すべき社会とは ②環境問題と市民のかかわり ③ライフスタイルと環境	第 10 講	地 球 環 境 問 題ー 3	①水質汚濁の原因とメカニズム ②水環境の保全 ③土壌・地盤環境
第 3 講	大気、水、森林および生態系の働き	①大気や水は、どのような働きをしているのか ②森林や生態系の働き	第 11 講	地 球 環 境 問 題ー 4	①騒音、振動、悪臭 ②都市化と環境問題
第 4 講	いま地球で起きていること	①人口、経済 ②食料や資源は ③貧困や格差は	第 12 講	循環型社会	①物を使うことに伴う環境負荷 ②廃棄物問題 ③循環型社会を目指して
第 5 講	地球温暖化	①温暖化の科学的側面 ②温暖化対策 ③低炭素社会を目指して	第 13 講	化学物質・放射性物質	①化学物質のリスクおよびリスク評価 ②化学物質の管理 ③放射性廃棄物
第 6 講	エネルギー	①エネルギーの種類と特性 ②エネルギーと環境 ③省エネ	第 14 講	環境保全・環境教育	①生活排水、ごみ ②消費者と企業 ③環境調和の街づくり
第 7 講	生物多様性	①生物多様性の重要性 ②生物多様性の危機 ③生物多様性保全	第 15 講	個人の行動	①毎日の生活、ライフスタイル ②消費者・生活者・市民と環境
第 8 講	地球環境問題ー 1	①オゾン層、酸性雨など水資源や海洋環境 ②土地の劣化、砂漠化や森林破壊	定 期 試 験		記述試験（第 1 講～第 1 5 講の内容）
評価方法		①記述試験（第 1 講～第 1 5 講の内容） 9 0 % ②チェックテスト ③授業態度、出席状況など 1 0 %			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
環境社会検定試験（ECO 検定）公式テキスト 東京商工会議所編著 日本能率協会マネジメントセンター			E C O 検定公式過去・模擬問題集（東京商工会議所監修）		